

| | | |
|---|--|--------|
| 景観データベース I 【歴史】 -001 | 名称 まえがたちく でんえん すいろ 前潟地区の田園と水路 | |
| 場所 早島町 前潟 | | |
| 写真 | 位置図 | |
|  |  | |
| 概説 | | |
| 早島町は、かつて「吉備の穴海」とよばれた瀬戸内海に浮かぶひとつの島でした。そして、吉備の穴海は、高梁川などが運ぶ土砂のため、次第に干潟化が進んでいきました。 | | |
| 早島・帶江地域において干拓による新田開発が進み始めたのは、戦国大名宇喜多秀家が早島を起点に宇喜多堤と呼ばれる汐止め堤防を築いたことによります。その後、早島に入った戸川家の時代にも開発は進められ、前潟地区を規則正しく縦横に走る水路や田は、干拓当時のままの姿を今に伝える貴重な景観です。 | | |
| 表彰・文化財情報 | | |
| ・景観賞 無 | ・文化財 無 | ・その他 無 |
| 資源種別情報 | | |
| ・所有者属性 | ・所有者名 | |
| ・設計者 | ・施工者 | |
| ・時代区分 | ・竣工年 | |
| 訪問・見学対応 | | |
| ・訪問 可 | | |
| ・時間 | | |
| ・交通 | | |